

JHFツリーランディング救助講習会 実施要綱

スカイスポーツ全体に救助スキルが十分普及しているとは言えません。また、各地のフライトエリアでは、木登りや救助スキルを持つ人員不足が以前よりも増しており問題となっています。最近では、地方のエリアで、パラグライダーツリーランディングが発生したものの救助できる人員がなく、消防へ通報するも、救助にあまりにも時間がかかり、パイロットは樹上で命を落としていたという事案も発生しております。

今回紹介するデモンストレーションは、樹上や高所に吊り下がった要救助者を、クライミングの安全技術を用いて救助する、基本的な山岳救助の手法です。この手法は、要救助者の安全はもとより、救助者の安全を確保しながら行う、精度の高い人命救助の方法です。また、グライダー回収作業の作業者の安全も確保できる方法です。

今回、クライミングのスペシャリストでありながら、パラグライディング経験豊富な講師によりご指導頂きます。そして、各地の関係機関との連携のあり方や考える問題点の抽出などを共有したいと考えています。

- 主催 公益社団法人 日本ハング・パラグライディング連盟（安全性委員会）
- 開催日時 2026 年 2 月 25 日(水) 13:00～17:00（雨天時は室内講習）
- 開催場所 スカイ朝霧 講習会場(ショップ向) 〒418-0109 静岡県 富士宮市 麓 499
- 参加資格 有効な「フライヤー会員証(フライヤー登録)」を有する方、パラグライダー救助に関係する一般の方
- 受講料 ￥3,000（当日徴収）
- 準備用具 ツリーランディング回収に必要な装備(普段お使いのすべての装備)
・ クライミングハーネス ・ ヘルメット(半ヘルメット) ・ 運動靴など
- 講師 南裏健康・南裏保恵（補助員:矢後将太）
- 申込先 JHF事務局 メール info@jhf.hangpara.or.jp または FAX 03-5834-2089
- 申込方法 下記申込書にご記入の上、メール または ファックス にてお送り下さい。
- 申込締切 2026年 2月 11日(水)
- 講習内容 ① 救助方法の説明(図を使って)
② 高所へ登るときの安全システム(ロープ確保の安全原理)
③ 樹上のパイロット(要救助者)のカウンターラッパル救助デモンストレーション
④ 木登りの基本と、安全な練習方法

JHFツリーランディング救助講習会 申込書

記入日：2026 年 月 日

私は2026年 2 月 25 日(水)に開催される表記のJHF講習会に参加いたします。

氏名(ふりがな)	()	性別	男	女
住 所:〒				
連絡先電話番号:		Eメール:		
生年月日:19	年	月	日	所属スクール・クラブ
所属都道府県連盟		所有JHF技能証: 教員 / 助教員 / XC / パイロット		
フライヤーNo: JA	O	(有効期限	年	月 日)